

## 令和6年度 第1回 大阪市立市岡東中学校 学校協議会 実施報告書

校園名 市岡東中学校

校園長名 中田 昌彦

日 時	令和6年5月14日（火）19：00～19：40			
場 所	大阪市立市岡東中学校 2階 学習室A			
出席者	委員など	宇都宮 幹人（会長） 浦本 充代（委員） 千葉 清二（委員）	前川 勝則（副会長） 前 慎治（委員） 木村 幹彦（委員）	川渕 圭祐（委員） 仲元 聖子（委員） (所用のため2名欠席)
	校園	中田 昌彦（校長）	大島 美奈子（教頭）	
	区役所	村上 真義（港区教育担当課長）		
議題	(1) 学校協議会の目的等、共通理解、役員の選出について (2) 「令和6年度運営に関する計画（年度初め）」について (3) 元気 UP の活動について			
協議要旨	協議の内容		意見の概要	
	(1)	○学校協議会の目的・委員の役割等について確認。		
	(2)	○学校協議会実施計画書通り ①本校の不登校生徒はどのくらいか。 ②中学校で登校拒否になっていた生徒の進路はどういうものになるのか。 ③部活動に参加している生徒は多いか。 ④制服を見直す必要があるのでは、という意見がある。	①大阪市の調査基準でみると、在籍生徒の1割前後が該当する。昔に比べ学校、保護者、地域が寛容になった背景もある。現在は通学校以外にもいろいろな学びの場があり活用できる。 ②進路の状況はさまざま。大学も含めて通えたり休めたりいろいろな方法を選ぶことができれば救われる生徒も多いと思われる。 ③参加方法はいろいろ。校内だけでなく地域や外部の活動にも広がっている。港区では複数校が集まって活動することを検討中。 ④制服を男女で2種類に分けるのではなく、性差を縮めた形にしていくのが時代の流れになりつつある。	
	(3)	○元気 UP の活動は順調である。	・生徒はしっかりあいさつをして、授業は静かで落ち着いている。 ・図書室での参加人数が少ないので、先生方の協力も得てもっと増やしていきたい。	
協議資料	○「令和6年度運営に関する計画（年度初め）」 ○元気アップ10年のあゆみ			
備考	傍聴者[ 0 ]名			